			2030 2040 2050
	目標 KPI	建設副産物の 最終処分率	3.0%未満 0%
		廃プラスチック 最終処分率	15%以下 0%
		入口側の 循環利用率	25%以上 50%以上
Zero Beyond	建設 運用 解体	建設 解体 (建設副産物)	4R活動(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)の推進・徹底による廃棄物の発生抑制
			新たな回収ルートの開拓 価値向上のアップサイクル実施 実施率向上
			廃棄物の再資源化技術の開発 (解体工法・健全性評価を含む) 内外装材で実施 構造材で実施
		運用 価値評価	建物・建材の価値評価手法の確立 建物・建材の価値評価に基づく更なる建物長寿命化
			診断・補修・補強・改修による建物長寿命化
	設計調達	設計	建材使用量の最小化、リユース・リサイクルを考慮した設計の推進 天然資源投入量を可能な限り抑制した 建設事例の創出
			リユース・リサイクル可能な部材の開発
		調達	リユース・リサイクル材の調達推進 リサイクル部材の再製造サプライチェーンの拡大
	森林循環	森林資源の 循環利用	木造・木質化建築の推進 (シミズ ハイウッド® 等)
			自社事業で利用する木材を産出する森林の育成 (シミズめぐりの森)